

大田原市では、平成29年度に計画期間を10年として、大田原市母子保健計画「愛あいプラン(第4次)」を策定しました。母子保健は、すべての子どもが健やかに成長していく上での健康づくりの出発点です。本市の健康課題である生活習慣病予防のためにも、子どもだけでなく家族全体の生活習慣を見直すことができる時期であることから、健康づくりの基盤となるため、この計画に沿って母子保健事業を推進しています。

令和3年度に中間評価を実施しましたので、今回は、2つの重点課題の一部を抜粋し、その結果についてお知らせいたします。

『愛あいプラン(第4次)』について

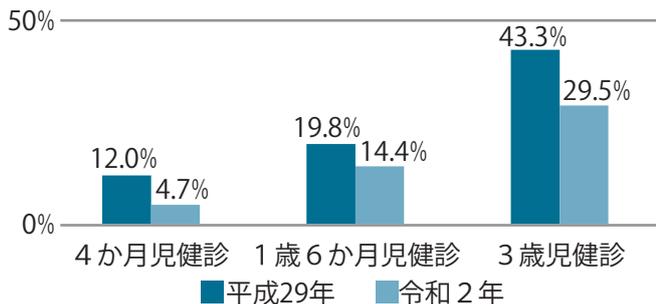
愛あいプランは、「みどり豊かな自然の中で、安心して妊娠・出産・子育てできるまちおおたわら」を基本理念としています。2つの重点課題と3つの基盤課題を基に安心して妊娠・出産・子育てができるように、子育て・健康支援をしています。

また、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、地域の方、皆さまで取り組む課題を提示しています。



重点課題① 目標:親子の愛着を育むことで、子どもの虐待を予防する

たたく・怒鳴るなどのしつけのし過ぎがあったと思う親の割合



中間評価：順調

* 親や周りの大人が、子どもの成長発達を理解し、対処する力が身につけています。

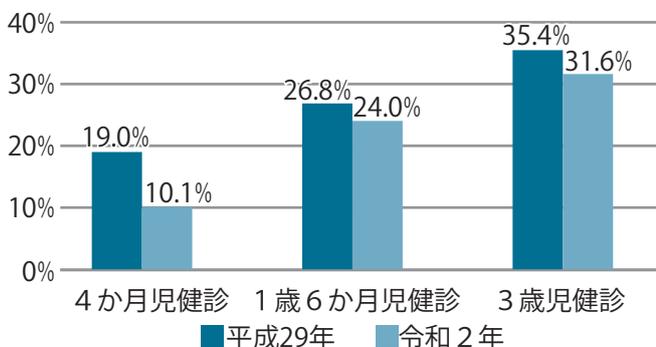
みんなで取り組もう！

* 育児をお母さん一人では抱えずに、育児の悩み・心配なことなどについて子育ての相談機関を利用するなど、子育て支援サービスを上手に利用しましょう。

* 周りの人も子育て中のお母さんに声掛けしましょう。(子育て世代包括支援センター・子育てサロン・ファミリーサポートセンター・一時保育など)

重点課題② 目標:親や子どもの多様性を尊重し、育てにくさを感じる親を支援する

育てにくさを感じている親の割合



中間評価：順調

* 育てにくさを感じている親の割合が減少しています。

* 育児不安を感じた時に、子どもたちの発達を理解し、育児の相談が行えていることが伺えます。

みんなで取り組もう！

* 親や周りの大人が子どもの発達の特性について理解し、関わっていきましょう。

* 育てにくさを感じている親やその子を理解し、地域の中で、声掛けをし、温かく見守りましょう。

* 気になることがあれば、いつでも相談しましょう。

子育てのモットー『早起き・早寝・朝ごはん・あいさつ・絵本の読み聞かせ』

家族みんなが、健康でいきいきと生活できるよう、地域ぐるみで健康づくりを推進していきましょう。

3つの基盤課題については、広報おおたわら7月号「健康おおたわら塾」に掲載します。

大田原市母子保健計画「愛あいプラン(第4次)」中間評価報告書の内容につきましては、市ホームページからご覧ください。

